

### 桜並木施肥事業



#### 来年の桜を楽しむに

5月31日、チャレンジデーにあわせて、桜並木内川堤で桜の施肥作業が行われました。当日は、角館中学校や大曲支援学校せんぼく校の生徒、角館町民生児童委員など約150人が参加しました。参加者は班ごとに分かれて桜並木を歩きながら、丁寧に肥料を施していきました。生徒の一人は「今日の体験を通して、来年咲く桜を見るのが楽しみになりました」と話していました。



指定された約640か所の桜の根元に肥料を入れる生徒たち。

### 第31回東京田沢湖会総会



#### 懐かしの思い出語らう

6月11日、ルポール麹町（東京都千代田区）を会場に「第31回東京田沢湖会総会」が開催されました。当日は約90人が出席。総会では本年度の予算や活動計画などを決めました。また、総会後に行われた懇親会では、出席者たちがお互いの近況を話し合ったり、懐かしいふるさとの思い出話に花を咲かせたりと、故郷に思いを馳せながら楽しい時間を過ごしました。



ふるさとの民謡（生保内節）に合わせて、踊り出す参加者。

## 「おかえりなさい」の歓迎ムード一色 クニマスが故郷に里帰り

6月14日、北秋田市の秋田県水産振興センターの施設から田沢湖畔の田沢湖クニマス未来館にクニマス5尾が運び込まれました。この日搬送されたのは、5月10日に山梨県から同センターに搬送されていた10尾のうちの5尾。田沢湖クニマス未来館には多くの報道関係者が待機し、クニマスの到着を待ち望んでいました。



1尾ずつ袋に入れて慎重に運ばれてきたクニマス。

到着したクニマスは、一尾ずつビニール袋に水や酸素とともに入れられ、飼育員たちが、慎重にクニマスを展示用の水槽に移すと、放たれたクニマスは元気いっぱい泳ぎ出しました。田沢湖クニマス未来館は6月24日から26日に、市民や招待者を対象とした内覧会が開催され、7月1日から一般公開されます。



袋から解き放たれたクニマスは元気に水槽内を泳ぎ出しました。

### 長崎県大村市で仙北市物産展



#### 仙北市の特産品が好評

6月2日から4日にわたり、姉妹都市の長崎県大村市で仙北市物産展が開催されました。大村市とは、戊辰戦争の縁で旧角館町が昭和54年に姉妹都市提携を締結しています。この物産展は、毎年大村公園で行われる花菖蒲まつりにあわせて開催されるもので、今年で14回目。仙北市の特産品は大村市の皆さんや観光客に好評を博し、イベントは大盛況となりました。



花菖蒲まつりでは、藤美会の深谷夏海さんによる飾山囃子が披露されました。

### サクラマス稚魚試験放流



#### 遡上に期待膨らむ

6月7日、生保内川と玉川でサクラマスの稚魚の試験放流が行われました。これはサクラマスの遡上を復活させようと田沢湖漁業協同組合が行ったもので、雄物川水系サクラマス協議会から無償で5千尾が提供され実現しました。同組合の吉田裕幸代表理事は「放流した稚魚は、夏瀬ダムで2〜3年成長した後、遡上して再び戻ってくるのではないか」と期待していました。



稚魚を放流する様子。この試験放流は3年間行われます。

### 角館祭りのやま行事 曳山展示施設整備検討委員会

ユネスコ無形文化遺産に登録された「角館祭りのやま行事」曳山展示施設の整備を検討する検討委員会が発足し、6月15日、初会合を開催しました。角館のお祭り保存会、角館祭禮張番協議会、曳山責任者会議、角館町観光協会、仙北市商工会の各代表10人に委嘱状が交付され、委員長には角館のお祭り保存会会長の今野則夫さんが、副委員長には角館町観光協会代表理事の安藤大輔さんが選任されました。



初会合で各委員からは既存施設の活用を前提に、施設の規模、場所等について意見が出されました。今後、各委員の意見を集約しながら、曳山展示施設の整備を進めていくこととなります。

### 生保内小学校児童に仙北市PR隊委嘱状を交付

6月13日、生保内小学校4年生の代表児童に、仙北市PR隊の委嘱状が交付されました。これは、学校のふるさと教育の一環として、児童たちが仙北市を広くPRする取組に合わせて行われたもので、4年生を代表して島山凜穂さんが門脇市長から委嘱状を受け取りました。児童たちは、今後授業の中でPRする方法や活動などを考えていく予定で、訪れた代表児童も「仙北市をたくさんPRしたい」と意気込んでいました。



門脇市長（左）から委嘱状を受け取る島山凜穂さん（右）。



市役所田沢湖庁舎を訪れたPR隊の代表児童（前列）。



## 実戦空手道選手権大会



東北の強豪選手が出場する中、入賞を果たした武心会角館本部道場の選手。

### 第13回オープントーナメント武心会空手道選手権大会

6月4日、第13回オープントーナメント武心会実戦空手道選手権大会兼第11回東北ウエイト制ジュニア実戦空手道選手権大会（実戦空手道武心会主催）が角館中学校体育館で開催されました。

今年大会には、東北5県25団体の総勢332人が出場し、手に汗握る試合展開に会場は熱気に包まれました。

仙北市の入賞者は、右記のとおりです。（敬称略）

中学2・3年男子軽量級  
優勝 佐々木竜生（角館中）  
中学2・3年男子重量級  
優勝 細川大雅（神代中）  
一般上級無差別級  
優勝 田川礼（角館高）

### 第11回東北ウエイト制ジュニア空手道選手権大会

小学2年男子重量級  
3位 小山田輝（西明寺小）  
佐々木雄（角館小）  
小学6年男子軽量級  
準優勝 岩田晴（角館小）  
2017東北ジュニア新人戦  
小学2年男子  
準優勝 山崎薫（角館小）  
小学5年男子  
優勝 湯澤慶太郎（角館小）

## 秋田ゼロックス杯争奪秋田県小学生柔道選手権大会・全国小学生学年別柔道大会秋田県予選

6月11日、第20回秋田ゼロックス杯争奪秋田県小学生柔道選手権大会兼第14回全国小学生学年別柔道大会秋田県予選が秋田県立武道館で開催され、仙北市から10人が入賞しました。5年女子40kg超級で優勝した能美晴理華選手（角館柔人クラブ）は、8月に札幌市で開催される全国大会の出場権を獲得しました。今後が期待されます。



激戦を制し入賞した仙北市の柔道スポーツ少年団の選手。

### 【大会結果】（敬称略、順不同）

3年男子 第3位 田口悠歩（田沢湖慈愛館）  
5年男子45kg以下級 第3位 福島誠之介（角館柔人クラブ）  
5年男子45kg超級 第5位 小木田勇（角館柔人クラブ）  
6年男子50kg以下級 第5位 鎌田宇朗（角館柔人クラブ）  
1年女子 第5位 佐藤伊咲季（田沢湖慈愛館）  
2年女子 第3位 佐藤亜耶希（田沢湖慈愛館）  
2年女子 第5位 小原理子（田沢湖慈愛館）  
5年女子40kg以下級 第3位 児玉さくら（角館柔人クラブ）  
5年女子40kg超級 優勝 能美晴理華（角館柔人クラブ）  
5年女子40kg超級 準優勝 戸掘悠誉（角館柔人クラブ）

## 新山 仁さんが秋田県生涯学習奨励員協議会表彰を受賞

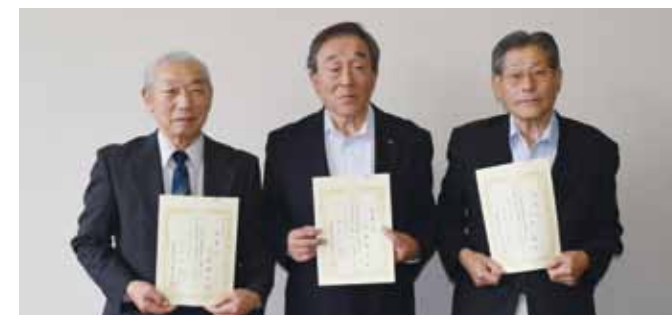
このほど、新山仁さんが秋田県生涯学習奨励員協議会表彰を受賞しました。新山さんは平成20年から仙北市生涯学習奨励員として活動。地域の学習活動の啓発、地域行事などへ積極的に協力するなど、生涯学習活動の推進に尽力されました。



長年にわたり生涯学習活動の推進に励まれた新山仁さん。

## — 自衛隊募集相談員が委嘱されました —

このたび、3人の方が、自衛隊秋田地方協力本部長並びに仙北市長より自衛隊募集相談員に委嘱されました。今後相談員は、自衛官志願者に関する情報の提供や自衛隊秋田地方協力本部が行う募集の広報等に協力していきます。



左から高橋健幸さん（田沢湖）、伊藤邦彦さん（西木町）、山本實さん（角館町）。



## グラウンドゴルフ大会



市内から約150人が参加し、日頃の練習成果を試すとともに、参加者同士がグラウンドゴルフを通じて交流を深めました。



## 開会式



選手を代表して角館グラウンドゴルフ協会の星宮忠晴さんが、「グラウンドゴルフ愛好者として、元気にプレーするとともに、対戦相手の大村市をノックアウトできるよう頑張ります」と力強く選手宣誓をして、大会の幕が開けました。

## 市民総参加健康づくりの日

# チャレンジデー 2017

長崎県 **大村市**  
参加率 **64.5%**  
参加者 **61,454人**

仙北市  
参加率 **55.7%**  
参加者 **15,920人**

**V S**  
姉妹都市対決結果

5月31日に、市民参加型の健康づくりイベント「チャレンジデー」が行われ、メイン競技として仙北市民交流グラウンドゴルフ大会のほか、市内では様々なイベントが開催され、参加者が汗を流しました。

今年で7回目の参加となる仙北市の参加率は、55.7%で金メダル（参加率55%以上）を獲得することができました。残念ながら対戦自治体である長崎県大村市には及びませんでした。過去最高の結果を収めることができました。

市民の皆さまには、たくさんのご参加をいただきありがとうございました。



## 武術太極拳



角館武道館を会場に、参加者60人でゆったりとした動きで心も体もリフレッシュしました。



## ウォーキング



バランスウォーキングの講習のあと、落合球場周辺約1.7kmを30分かけてウォーキングをしました。